

こころ

『豊かな心の育成』

違いを認め合い、互いの気持ちを考えることができる子

特別な支援が必要な子への対応

- ・安心して学べる居場所づくり
- ・個々の教育的ニーズに応じた支援、多様な教育機会の確保
- ・関係機関やこども園や中学校との連携

人権教育・道徳教育の推進

- ・いじめや差別を許さない態度や判断力、自分や他者を大切にする心の育成
- ・人権感覚を育み高める学級づくり
- ・反差別の教育活動の充実
- ・コミュニケーション力の育成

教育相談の充実

- ・Q U調査、いじめ調査等を活用した教育相談の充実
- ・S C及びS S Wの活用、連携

読書活動の充実

- ・読書週間の取り組みの工夫
- ・図書館司書や図書ボランティアとの連携と環境整備

あたま

『確かな学力の育成』

考えを伝え合い、自ら学ぶ子

「わかる」「できる」を大切にした授業づくり

- ・問題解決能力の向上
- ・I C Tを導入した「四日市モデル」を活用した授業づくり

情報活用能力の育成

- ・I C Tを活用した授業改善
- ・一人1台P Cを活用した授業改善
- ・プログラミング教育の推進

高学年における一部教科担任制の実施

- ・複数教員による多面的な子ども理解
- ・子どもの心の安定による学習意欲の向上

少人数指導の充実

- ・習熟度別授業、少人数授業の実施
- ・T T授業によるきめ細かな指導の実施

コミュニケーション力の育成

- ・「話す力」「聴く力」を育てる授業づくり
- ・話し合い活動の充実

からだ

『健康な心と体の育成』

健康な生活を心がけ、体を鍛える

体力の向上

- ・運動の日常化を図る工夫
- ・体育科の授業改善

基本的な生活習慣やルールの定着

- ・あいさつの習慣化
- ・生活リズムチェック等による継続的な取り組み
- ・社会生活上のルールの定着

健康・安全意識の定着

- ・保健指導の充実
- ・食育の推進
- ・安全意識向上の取り組み
- ・防災教育の推進

【学校教育目標】

《 豊かな人間性を育み、明るくたくましく生きる子を育てる 》

【めざす学校の姿】

- 確かな学びのある学校
- 心と心がつながる学校
- 笑顔あふれる学校
- 地域とともに育つ学校

【めざす子どもの姿】

- こころ** 違いを認め合い、互いの気持ちを考えることができる子
- あたま** 考えを伝え合い、自ら学ぶ子
- からだ** 健康な生活を心がけ、体を鍛える子 自分を大切にする子

【教職員の資質向上】

- 高い専門性と指導力をもった教職員の育成
- 効果的な校内研修の推進

【学びの一体化の推進】

- 楠中学校校区で育成する「目指す子どもの姿」や指導方法の共有
- 中学校教員による乗り入れ授業による交流
- 小学校高学年における一部教科担任制の実施

【子どもと向き合う時間や心のゆとりの確保】

- 校務効率化の促進

【家庭・地域との協働】

- 情報の発信
 - ・学校ホームページの充実や各種通信の内容工夫
- 保護者との連携
 - ・家庭学習の定着、基本的な生活習慣の定着、子どもの実態共有
- 地域との連携
 - ・コミュニティスクールの推進
 - ・ゲストティーチャー等の活用
 - ・「一日先生」(土曜日等活動)の実施
- 学校評価の実施と活用
 - ・学校評価をもとにした学校の充実